

保育・幼児教育の研究者、講師、保育法人・園の経営者やベテランの保育者の方などから、「**これからの保育・幼児教育の向かう方向についてしっかり学びたい**」「**ゼミのような形で◎◎先生のお話をお聞きしたい**」というような声を頂くことが多くなりました。

当社の研修監修者である **無藤隆先生** とご相談を重ね、「各分野の第一人者を迎え、講師のこれまでの研究や生き様を語っていただき、たくさん学ぶ機会を作ろう！」と「**保育のデザイン塾**」を開塾いたします。

第1回は、無藤隆先生の「**無藤ゼミ**」。3回にわたり、先生の教え子のお一人である **砂上史子先生** (千葉大学教授) の質問に無藤先生が答える形で進行いたします。会場で寺子屋のようにじっくり参加いただくことはもちろん、同時ライブ配信も実施。

大学院や勉強会等で、日本のトップクラスの研究者を多数育て上げられた無藤先生。その素晴らしい講義を是非ともご受講下さい！

保育のデザイン塾 「無藤ゼミ」	
開催日時	10/28 (月)
(全3回)	11/05 (火)
	11/18 (月)
	<各回>
	講義 18:00 ~ 19:30
	質疑応答 19:30 ~ 20:00
参加方式	会場・ライブオンライン配信 後日配信
参加費	13,200円 (税込) ※全3回分
会場	日比谷研修センター (東宝日比谷ビル 6階) 東京都千代田区有楽町1丁目2-2

# 対論「愛と知の循環」論について 全3回

保育・幼児教育を深く学ぶための

## 保育の**塾** デザイン

2024年10月 開塾

対面 および 同時配信  
(後日配信あり)



保育のデザイン塾 塾長

**無藤 隆 氏**

白梅学園大学 名誉教授

詳細・お申込はこちら

<https://hoiku-design.co.jp/sp-school01>



保育のデザイン研究所

〒251-0054 神奈川県藤沢市朝日町10-7 森谷産業旭ビル4階

TEL 0466-90-3952

MAIL [on@hoiku-design.co.jp](mailto:on@hoiku-design.co.jp)

WEB <https://hoiku-design.co.jp/>

# 第1回 保育のデザイン塾「無藤ゼミ」(全3回) 『愛と知の循環』論について 講師：無藤 隆 氏 / 対論者：砂上 史子 氏



むとう たかし  
**無藤 隆 氏**

## 講師 コメント

本ゼミは少人数で保育実践と保育学の最新の考え方を学ぶものです。無藤は、この数年「愛と知の循環」と命名して、三要領・指針の考え方を深掘りし、主体的関わり、保育環境、遊びと学びなどについて、近年の保育学の進展と先端的実践のあり方を踏まえた「保育学的思考」を展開しています。その一端を、その理論をよく知る砂上さん(千葉大学教授)とともに対論していきます。主に砂上さんが質問し、無藤が答える形で進めます。

所属	白梅学園大学 名誉教授
専門分野	保育・幼児教育、小学校教育
経歴	東京大学教育学部卒業、東京大学教育学研究科博士課程中退。東京大学新聞研究所助手、聖心女子大学助教授、お茶の水女子大学教授、白梅学園大学学長・教授 などを経て現在。
社会的活動	日本質的心理学会理事長、日本発達心理学会理事長、文部科学省中央教育審議会教育課程部会長、内閣府子ども・子育て会議会長等を経て、現在、国立教育政策研究所上席フェロー、日本乳幼児教育・保育養成学会理事長、文部科学省・幼児教育と小学校教育架け橋特別委員会委員長など。
著書	『幼児教育のデザイン：保育の生態学』(2013、東京大学出版会)、『幼児教育の原則：保育内容を徹底的に考える』(2009、ミネルヴァ書房) その他多数。



すながみ しみこ  
**砂上 史子 氏**

## 対論者 コメント

無藤先生の論考の集大成とも言える『愛と知の循環』の理論について、日本の保育研究と実践との間に大きな「橋」を築いてこられた無藤先生の歩みも振り返りながら、皆さまとともに学びたいと思います。

所属	千葉大学 教育学部 教授
専門分野	保育学
経歴	富山大学教育学部幼稚園教員養成課程卒業、日本女子大学大学院家政学研究所修士課程 修了、お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程中途退学、白梅学園大学大学院子ども学研究科博士課程修了。博士(子ども学)。弘前大学教育学部講師、千葉大学教育学部講師・准教授を経て、現在千葉大学教育学部教授。
社会的活動	浦安市保育カウンセラー、千葉市幼保小接続カリキュラムコーディネーター、日本乳幼児教育・保育者養成学会理事、日本保育学会理事、こども家庭庁こども家庭審議会委員など。
著書	『「おんなじ」が生み出す子どもの世界—幼児の同型的行動の機能—』(2021、東洋館出版株式会社)、『保育現場の人間関係対処法』(2017、中央法規、共編著) など。